

## 八戸

### 互いの文化紹介 日中親交深める

八学大と西安外大  
オンライン交流会

八戸学院大(水野眞佐夫学長)はこのほど、学内で中国の西安外国語大とのオンライン交流会を行った。八学大の学生が日本語を学ぶ中国の学生と互いの文化を紹介し合うなどして親交を深めた。

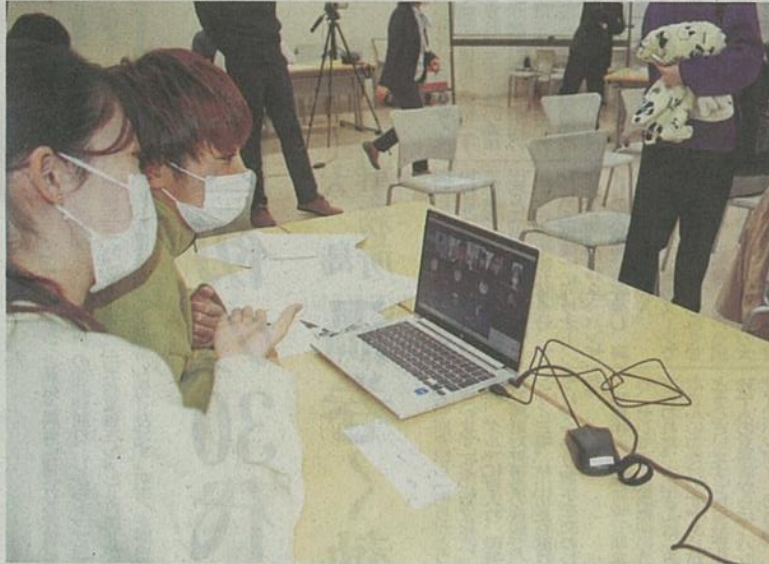
西安外大は中国・西安市に本部を置く公営大学。両大学の関係者に縁があり交流が実現した。八学大からは地域経営学科、看護学科、人間健康

学科の有志の2、3年生15人、西安外大からは日本語部の学生20人が参加した。

八学大の学生が日本の食文化、医療環境、スポーツ、ファッションなどを紹介した。西安外大の学生は日本語で、中国での暮らしや広東語などについて説明した。フリートークの場面では、身ぶり手ぶりを交えながら質問するなどし、互いの国の文化に理解を深めた。

地域経営学科2年の越後美南さん(20)は「中国の学生は明るくて気さく。短い時間だったが、交流できて楽しかった」と話していた。

(金濱千優希)



西安外国語大の学生とオンラインで交流する八戸学院大の学生